

紀伊国屋文左衛門
きのくにやぶんざえもん
ジャクヤインの乱 1669 =

豪商。幕府と結託して巨利、吉原で豪遊するも、時代の変化を察知して見事に隠棲し、伝説化した。
紀州の湯浅で生れた。

談林俳諧・1675 = 6歳：竹トンボ売りをして、商売を知る。

藤十郎登場・1678 = 9歳：
越後騒動・1679 = 10歳：祖父が死去。
徳川綱吉將軍1680 = 11歳：

堀田正俊暗殺1684 = 15歳：元服し、山城の嵯峨清涼寺に参籠。

・ ・ ・ ・ ・ 1686 = 17歳：熊野へ。
生類憐令始・1687 = 18歳：良家の娘に恋して追放され、江戸に立出。河村瑞賢を訪ねる。
江戸の本八丁堀三丁目に住し、
・ ・ ・ ・ ・ 1689 = 20歳：長男千江誕生。*早くも、幕府の材木御用達となって活躍、巨富を積み始める。

とくに、柳沢吉保と並ぶ幕閣の実力者であった老中忍藩主阿部正武と密接な関係を築き、
世間胸算用・1692 = 23歳：*駿河国大井川上流の山々を御用請負いし、

生類憐令頂点1695 = 26歳：
荻原勘定奉行1696 = 27歳：この年で一旦終了するも、
・ ・ ・ ・ ・ 1697 = 28歳：再び請負い、
吉保大老格・1698 = 29歳：江戸寛永寺根本中堂の資材調達を請け負う。

・ ・ ・ ・ ・ 1700 = 31歳：次男千泉誕生。下総香取社の普請用材を調達している。これら用材は、おもに駿府(静岡市)の豪商松木新左衛門らとともに、大井川上流の駿州、遠州(静岡県)の山々から採材した。

松の廊下事件1701 = 32歳：大井川上流請負い終了。幕府の鑄銭事業を請負って利益を得る。阿部らに大名貸も行っていたらしく、
赤穂浪士切腹1703 = 34歳：同藩の記録「公余録」によれば、*江戸藩邸で正式に御目見し拜領物を頂戴、翌日忍領内の秩父銅山見分に出立したが、終始きわめて丁寧な待遇をうけており、権力と結託する政商としての一面をうかがうことができる。秩父銅山見分は、上記の銅銭鑄造事業と無関係ではなからう。

団十郎刺殺・1704 = 35歳：祖母が死去。
御蔭参流行・1705 = 36歳：
・ ・ ・ ・ ・ 1706 = 37歳：母が死去。

徳川綱吉没・1709 = 40歳：鎌倉紀行。
冥途の飛脚・1711 = 42歳：日常生活は贅をきわめ、遊里吉原などでも豪遊したため紀文大尽と称せられたが、
*番頭に金を持たせて材木商を閉業し、深川八幡宮一の鳥居付近に隠棲、

絵島事件・1714 = 45歳：

徳川吉宗將軍1716 = 47歳：
隅田川の桜・1717 = 48歳：兄が死去。深川八幡宮に神輿を三体奉納。
御蔭参流行・1718 = 49歳：父が死去。

洋書輸入解禁1720 = 51歳：深川八幡宮に社殿を寄進。

火の見櫓制・1723 = 54歳：

晩年は微禄し、

享保大飢饉・1732 = 63歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1734 = 65歳：没した。
法名は帰性融相信士、深川靈巖寺塔頭の浄等院に葬られたという。俳諧を宝井其角に学び千山と号した。